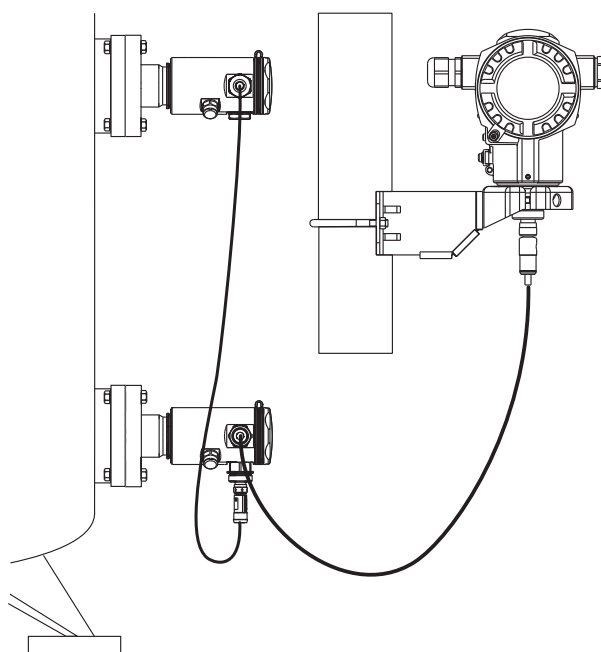


機能説明書 デルタバー FMD71/FMD72

電気式差圧レベル計
電気式差圧伝送器 (セラミックセンサおよびメタルセン
サ仕様)



目次

1	資料情報	4
1.1	資料の機能	4
1.2	使用されるシンボル	4
1.3	関連資料	5
2	操作メニューを使用した操作	7
2.1	操作コンセプト	7
2.2	操作メニューの構成	7
2.3	操作オプション	8
2.4	機器本体ディスプレイ（オプション）による機器の操作	8
2.5	エンドレスハウザー製の操作プログラムを使用した操作	12
2.6	パラメータへのダイレクトアクセス	12
2.7	操作ロック/ロック解除	12
2.8	初期設定へのリセット（リセット）	13
3	機器データのバックアップまたは複製	15
4	操作メニューの概要	16
5	機能説明書	23
	索引	67





1 資料情報

1.1 資料の機能







本資料には、操作メニュー内の各パラメータの詳しい説明が記載されています。本説明書は、全ライフサイクルにわたって本機器を使用し、特定の設定を行う人のために用意されたものです。

1.2 使用されるシンボル



1.2.1 安全シンボル






シンボル	意味
	危険 危険な状況警告するシンボルです。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、大けがをしたりするほか、爆発・火災を引き起こす恐れがあります。
	警告 危険な状況警告するシンボルです。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡、大けが、爆発、火災の恐れがあります。
	注意 危険な状況警告するシンボルです。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、けが、物的損害の恐れがあります。
	注記 人身傷害につながらない、手順やその他の事象に関する情報を示すシンボルです。

1.2.2 電気シンボル

シンボル	意味
	直流 直流電圧がかかっている、あるいは直流電流が流れている端子
	交流 交流電圧がかかっている、あるいは交流電流が流れている端子
	直流および交流 <ul style="list-style-type: none">交流電圧または直流電圧がかかっている端子交流または直流が流れている端子
	アース端子 オペレータに関する限り、接地システムを用いて接地されたアース端子
	保護アース端子 その他の接続を行う前に、接地接続する必要のある端子
	等電位接続 工場の接地システムとの接続。各国または各会社の規範に応じて、たとえば等電位線や一点アースシステムといった接続があります。

1.2.3 特定情報に関するシンボル

シンボル	意味
	ヒント 追加情報を示します。
	資料参照 対応する機器関連文書の参照指示

シンボル	意味
 A0011195	ページ参照 対応するページ番号の参照指示
 A0011196	図参照 対応する図番号およびページ番号の参照指示
 A0013140	現場表示器による操作 現場表示器を使用する場合のパラメータのナビゲーションを示します。
 A0013143	操作ツールによる操作 操作ツールを使用する場合のパラメータのナビゲーションを示します。
 A0013144	書き込み保護パラメータ ユーザ定義コードの入力により、書き込み不可にできるパラメータであることを示します。

1.2.4 図中のシンボル

シンボル	意味
1, 2, 3 ...	項目番号
A, B, C, ...	図
A-A, B-B, C-C, ...	断面図

1.3 関連資料



列記した資料は以下から入手できます。

- 機器と一緒に納入される CD より
- 弊社ウェブサイトのダウンロードエリアより：www.endress.com → Download

1.3.1 技術仕様書 TI01033P：機器のプランニングをサポート

本資料には、機器に関するすべての技術データが記載されており、本機器用に注文可能なアクセサリやその他の製品の概要が示されています。

1.3.2 簡易取扱説明書 KA01105P：最初の測定値の迅速な取得用

簡易取扱説明書には、納品内容確認から初回の設定までに必要なすべての情報が記載されています。

1.3.3 取扱説明書 BA01044P：包括的な参照用

この取扱説明書には、機器ライフサイクルの各種段階（製品の識別、納品内容確認、保管、取付け、接続、操作、設定からトラブルシューティング、保守、廃棄まで）において必要とされるあらゆる情報が記載されています。


1.3.4 安全注意事項（XA）

認証に応じて、安全注意事項（XA）が機器に同梱されます。この説明書は、取扱説明書の付随資料です。

機器	認証／保護タイプ	関連資料	オーダーコード ¹⁾
FMD71, FMD72	ATEX II 1/2G Ex ia IIC T6 Ga/Gb	XA00619P	BA
FMD71, FMD72	ATEX II 1/2G Ex d [ia] IIC T6 Ga/Gb	XA00620P	BC
FMD71, FMD72	ATEX II 3G Ex nA IIC T6 GC	XA00621P	BD
FMD71, FMD72	IEC Ex ia IIC T6 Ga/Gb	XA00622P	IA

機器	認証／保護タイプ	関連資料	オーダーコード ¹⁾
FMD71, FMD72	IEC Ex d [ia] IIC T6 Ga/Gb	XA00623P	IB
FMD71, FMD72	CSA 一般仕様	-	CD
FMD71	FM C/US IS Cl.I Div.1 Gr.A-D, AEx ia, Zone 0,1,2	XA00628P	FA
FMD71	FM C/US XP AIS Cl.I Div.1 Gr.A-D, Exd [ia] Zone 0,1,2	XA00629P	FB
FMD71	CSA C/US XP Cl.I Div.1 Gr.A-D, Ex d [ia], Zone 0,1,2	XA00631P	CB
FMD71	FM C/US NI Cl.I Div.2 Gr.A-D, Zone 2	XA00668P	FD
FMD71	CSA C/US NI, Cl.I Div. 2, Gr.A-D Cl.I, Zone 2, IIC	XA00670P	CC
FMD71	CSA C/US IS Cl.I Div.1 Gr.A-D, Ex ia Zone 0,1,2	XA00630P	CA
FMD72	CSA C/US IS Cl.I Div.1 Gr.A-D, Ex ia Zone 0,1,2	XA00626P	CA
FMD72	CSA C/US XP Cl.I Div.1 Gr.A-D, Ex d [ia], Zone 0,1,2	XA00627P	CB
FMD72	CSA C/US NI, Cl.I Div.2 Gr.A-D, Zone 2	XA00671P	CC
FMD72	FM C/US IS Cl.I Div.1 Gr.A-D, AEx ia, Zone 0,1,2	XA00624P	FA
FMD72	FM C/US XP AIS Cl.I Div.1 Gr.A-D, Exd [ia] Zone 0,1,2	XA00625P	FB
FMD72	FM C/US NI Cl.I Div.2 Gr.A-D, Zone 2	XA00669P	FD

1) 製品コンフィギュレータ、「認証」セクション

 機器に対応する安全注意事項 (XA) の情報が銘板に明記されています。

2 操作メニューを使用した操作

2.1 操作コンセプト

操作メニューを使用した操作は、「ユーザの役割」を使用する操作コンセプトに基づいています。

ユーザの役割	意味
オペレータ	オペレータは、通常の「操作」時に機器に対して責任を負います。この操作は通常、プロセス値を機器で直接読み取るか、制御室で読み取るかのいずれかに制限されています。機器での作業が読取りを超える場合は、操作で使用するアプリケーション固有のシンプルな機能に関与します。エラーが発生した場合、これらのユーザはエラーに関する情報を転送するだけで、介入することはありません。
メンテナンス	サービスエンジニアは通常、機器設定後の段階で機器を操作します。サービスエンジニアは主に、機器で簡単な設定を行う必要があるメンテナンスおよびトラブルシューティング活動に関与します。技術者は、製品の全ライフサイクルにわたって機器を操作します。したがって、コミッショニングや高度な設定は、技術者が行う必要がある作業の一部です。
エキスパート	エキスパートは、機器の全ライフサイクルにわたって機器を操作しますが、部分的には、機器に対して高い要件を持っています。この目的のために、機器の機能全体から個々のパラメータ/機能が繰り返し必要とされます。エキスパートは、技術的なプロセス指向の作業に加えて、管理作業（ユーザ管理など）を行うこともできます。「エキスパート」はパラメータセット全体を利用することができます。

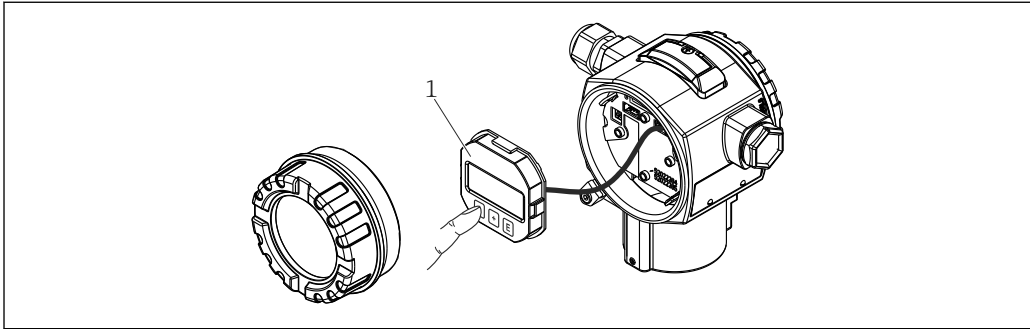
2.2 操作メニューの構成

ユーザの役割	サブメニュー	意味/用途
オペレータ	言語	機器の操作言語が指定される「言語」パラメータ（000）のみで構成されています。機器がロックされている場合でも言語をいつでも変更できます。
	表示/操作	測定値表示の設定に必要なパラメータ（表示される値、表示形式などの選択）が含まれます。このサブメニューを使用すると、ユーザは実際の測定に影響を及ぼすことなく、測定値表示を変更できます。
メンテナンス	セットアップ	測定操作の設定に必要なすべてのパラメータが含まれます。このサブメニューは、次の構造を持ちます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 標準セットアップパラメータ 一般的なアプリケーションの設定に使用可能な幅広いパラメータを開始時に使用できます。選択した測定モードにより、どのパラメータを使用できるかが決まります。これらすべてのパラメータの設定を行った後は、ほとんどの場合、測定操作を完全に設定すべきです。 ■ 「拡張設定」サブメニュー 「拡張セットアップ」サブメニューには、測定値を変換し、出力信号をスケーリングするために測定操作のより詳細な設定用の追加パラメータが含まれます。このメニューは、選択した測定モードに応じて、追加のサブメニューに分割されます。

ユーザの役割	サブメニュー	意味/用途
	診断	動作エラーの検出および分析に必要なすべてのパラメータが含まれます。このサブメニューは、次の構造を持ちます。 <ul style="list-style-type: none">■ 診断リスト 現在未処理のエラーメッセージが最大 10 件含まれます。■ イベント履歴 (未処理ではなくなった) 直前のエラーメッセージが 10 件含まれます。■ 機器情報 機器識別用の情報が含まれます。■ 測定値 すべての現在測定値が含まれます。■ シミュレーション 圧力、レベル、流量、電流およびアラーム/警告のシミュレーションに使用されます。■ リセット■ センサ LP■ センサ HP
エキスパート	エキスパート	機器のすべてのパラメータが含まれます (サブメニューのいずれかにすでに含まれているパラメータを含む)。「エキスパート」サブメニューは、機器の機能ブロックによって構成されます。したがって、次のサブメニューが含まれます。 <ul style="list-style-type: none">■ システム 測定にも分散制御システムへの統合にも影響しないすべての機器パラメータが含まれます。■ 測定 測定の設定用パラメータがすべて含まれます。■ 出力 電流出力の設定用パラメータがすべて含まれます。■ 通信 HART インターフェイスの設定用パラメータがすべて含まれます。■ 診断 動作エラーの検出および分析に必要なすべてのパラメータが含まれます。

2.3 操作オプション

2.3.1 現場操作



A0017650

1 プッシュボタン付き表示部および操作モジュール。操作するには、カバーを開ける必要があります。





2.4 機器本体ディスプレイ（オプション）による機器の操作

表示/操作には 4 行の液晶ディスプレイ (LCD) を使用しています。機器本体ディスプレイは、測定値、ダイアログテキストだけでなくアラームメッセージや通知メッセージをテキスト形式で表示するため、あらゆる操作段階でユーザをサポートします。機器ディスプレイは 90°単位で回転できます。これにより機器の取付け方向に関係なく簡単に機器を操作し、測定値を読むことができます。

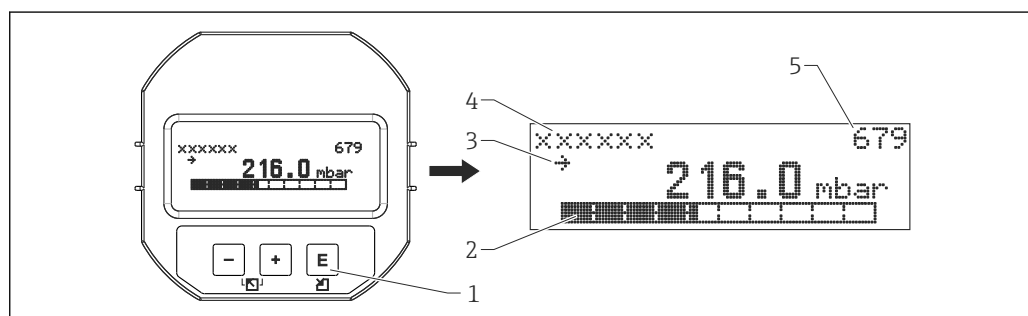
機能：

- 符号、小数点を含む 8 桁の測定値表示、電流表示には 4 ～ 20 mA HART のバーグラフ。
- パラメータがいくつかのレベルに分かれているため、簡単で完全なメニュー式ガイドンス。
- パラメータにはそれぞれ 3 桁の ID 番号が与えられており、ナビゲーションが簡単。
- 言語、表示切り替え、コントラスト設定、センサ温度など他の測定値の表示など、個々の要件や希望に合わせた表示を構成可能。
- 包括的な診断機能（障害および警告メッセージ、ピークホールドインジケータなど）。
- 迅速かつ安全な設定

2.4.1 表示モジュールのコントラスト設定

-  と （同時に押す）：コントラストが上がります。
-  と （同時に押す）：コントラストが下がります。

2.4.2 概要







A0016498


- 1 操作キー
- 2 バーグラフ
- 3 シンボル
- 4 ヘッダー
- 5 パラメータ ID 番号

2.4.3 機器本体ディスプレイのシンボル

エラーシンボル

シンボル	意味
 A0012088	エラーメッセージ「仕様範囲外」 機器が技術仕様の範囲外で操作されている（例：始動時または洗浄プロセスの最中）。
 A0012100	エラーメッセージ「サービスモード」 機器はサービスモード（例：シミュレーション中）
 A0012101	エラーメッセージ「メンテナンスが必要」 メンテナンスが必要。測定値は依然として有効。
 A0012086	エラーメッセージ「異常検出」 操作エラーが発生。測定値は無効。

ロック状態の表示シンボル










シンボル	意味
	ロック記号 機器の操作がロックされています。機器のロックを解除するには、「ロック/ロック解除設定」セクションを参照してください。

通信の表示シンボル

シンボル	意味
	通信記号 通信によるデータ送信

2.4.4 リストからのナビゲーションおよび選択

操作メニューのナビゲーションおよび選択リストから項目を選ぶためには操作キーを使用します。

操作キー	意味
	<ul style="list-style-type: none">選択項目が下方向へ移動パラメータ数値の入力
	<ul style="list-style-type: none">選択項目が上方向へ移動パラメータ数値の入力
	<ul style="list-style-type: none">入力値の確定次の項目にジャンプメニュー項目の選択および編集モードの有効化
 および 	機器本体ディスプレイのコントラスト設定：暗くする
 および 	機器本体ディスプレイのコントラスト設定：明るくする
 および 	ESC（エスケープ）機能： <ul style="list-style-type: none">変更した値を保存せずにパラメータの編集モードを終了選択レベルのメニュー内：キーを同時に押すたびに、メニューの1つ上のレベルに移動

2.4.5 ナビゲーション例

選択リストのパラメータ

	Language	000	操作
1	<input checked="" type="checkbox"/> ドイツ語 スペイン語		メニュー言語として「英語」が設定されています（デフォルト値）。メニューテキストの前に表示される <input checked="" type="checkbox"/> がアクティブなオプションを示します。
2	ドイツ語 <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語		<input checked="" type="checkbox"/> または <input type="checkbox"/> を使用してメニュー言語「スペイン語」を選択します。

	Language	000	操作
3	<input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 ドイツ語		<p>⏎ で選択を確定します。</p> <p>メニューテキストの前に表示される <input checked="" type="checkbox"/> がアクティブなオプションを示します（選択した言語は「スペイン語」）。</p> <p>⏎ でパラメータの編集モードを終了します。</p>

現在の圧力の承認

例：位置補正を設定します。

メニューパス：メインメニュー→セットアップ→ゼロ点補正

	ゼロ点補正	007	操作
1	<input checked="" type="checkbox"/> キャンセル 確定		機器に位置補正の圧力がかかっています。
2	キャンセル <input checked="" type="checkbox"/> 確定		⏏ または ⏎ を使用して、「確定」オプションに切り替えます。アクティブなオプションが黒に反転表示されます。
3	補正が承認されました。		⏎ キーを使用して、かかっている圧力を位置補正として承認します。機器は補正を確定し、「ゼロ点補正」パラメータに戻ります。
4	<input checked="" type="checkbox"/> キャンセル 確定		⏎ でパラメータの編集モードを終了します。

ユーザ定義可能なパラメータ

例：パラメータ「URV 設定 (014)」を 100 mbar (1.5 psi) から 50 mbar (0.75 psi) に設定します。

メニューパス：セットアップ→アドバンス設定セットアップ→電流出力→URV 設定

	URV 設定	014	操作
1	<input type="text" value="100.000"/>	mbar	機器本体ディスプレイに変更するパラメータが表示されます。「mbar」単位は別のパラメータで設定されるため、ここでは変更できません。
2	<input type="text" value="100.000"/>	mbar	⏏ または ⏎ を押して編集モードにします。最初の 1 桁が黒に反転表示されます。
3	<input type="text" value="500.000"/>	mbar	⏏ キーを使用して「1」から「5」に変更します。⏎ キーを押して「5」を確定します。カーソルが次の位置にジャンプします。⏎ キーを使用して確定します（第 2 位置）。
4	<input type="text" value="500.000"/>	mbar	第 3 桁が黒に反転表示され、編集可能となります。
5	<input type="text" value="50.0.000"/>	mbar	⏏ キーを使用して「.」シンボルに変更します。⏎ キーを使用して新しい値を保存し、編集モードを終了します。次の図を参照してください。
6	<input type="text" value="50.000"/>	mbar	フルスケール値の新しい値は 50.0 mbar (0.75 psi) となります。⏎ でパラメータの編集モードを終了します。⏏ または ⏎ を使用して編集モードに戻ることができます。

2.5 エンドレスハウザー製の操作プログラムを使用した操作

FieldCare 操作プログラムは、FDT テクノロジーに基づくエンドレスハウザーのプラント資産管理ツールです。FieldCare を使用すれば、エンドレスハウザーのすべての機器だけでなく、FDT 規格に準拠した他の製造者の機器も設定することができます。

ハードウェア/ソフトウェア要件は、インターネットで確認できます：

www.jp.endress.com → FieldCare を検索 → FieldCare → 技術データ



FieldCare は、以下の機能をサポートしています。

- 伝送器のオンライン/オフラインモードの設定
- 機器データの読み込みおよび保存（アップロード/ダウンロード）
- 測定点の文書化

2.6 パラメータへのダイレクトアクセス

パラメータには、「エキスパート」ユーザの役割を介してしか直接アクセスできません。

ダイレクトアクセス（119）


ナビゲーション	  エキスパート → ダイレクトアクセス
読取許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	パラメータに直接移動するには、ダイレクトアクセスコードを入力します。
選択項目	目的のパラメータコードを入力します。
初期設定	0
備考	ダイレクトアクセスの場合、先行ゼロを入力する必要はありません。


2.7 操作ロック/ロック解除

すべてのパラメータの入力後、認証されていない、また不要なアクセスに対してエントリのロックができます。

操作のロック/ロック解除には、以下のオプションがあります。

- 機器本体の電子回路インサート上の DIP スイッチ
- 現場表示器（オプション）
- 通信（FieldCare、HART ハンドヘルドターミナルなど）



現場表示器に表示される  記号は、操作がロックされていることを示します。ただし、「言語」や「ディスプレイコントラスト」など、ディスプレイの表示に関連するパラメータは変更できます。

 操作が DIP スイッチでロックされている場合、DIP スイッチでしか操作をロック解除できません。操作が現場表示器または遠隔操作（FieldCare など）でロックされている場合、現場表示器または遠隔操作のいずれかで操作をロック解除できます。



機器のロックおよびロック解除には、「オペレータコード」パラメータが使用されます。

パラメータには、「エキスパート」ユーザの役割を介してしか直接アクセスできません。

オペレータコード (021)


ナビゲーション	  セットアップ → 拡張セットアップ → オペレータコード
読取許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	この機能を使用して、操作をロックまたはロック解除するためのコードを入力します。
ユーザ入力	<ul style="list-style-type: none"> ■ ロック：解除コードに数値 ≠ (値範囲：1 ～ 9999) を入力します。 ■ ロック解除：解除コードを入力します。
初期設定	0
備考	<p>オーダー設定では、解除コードは「0」です。「コード定義」パラメータで、別の解除コードを定義できます。ユーザが解除コードを忘れた場合は、数値「5864」を入力することによって解除コードを表示できます。</p> <p>解除コードは、「コード定義」パラメータで定義されます。</p>


コード定義 (023)

ナビゲーション	  セットアップ → 拡張セットアップ → コード定義
読取許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	この機能を使用して、機器をロック解除できる解除コードを入力します。
ユーザ入力	0 ～ 9999 の数値
初期設定	0

2.8 初期設定へのリセット (リセット)

特定のコードを入力すると、入力したパラメータ値から初期設定値へ完全に、または部分的にリセットできます¹⁾。「リセット」パラメータを使用してコードを入力します (メニューパス：「診断」→「リセット」)。


機器にはさまざまなリセットコードがあります。下表は特定のリセットコードによってどのパラメータがリセットされるかを示しています。パラメータをリセットするには、操作をロック解除する必要があります (「操作ロック/ロック解除」セクション (→  12) を参照)。

 工場で実施されたお客様固有の設定は、リセットによる影響を受けません (お客様固有の設定はそのまま残ります)。工場で実施されたお客様固有の設定を変更した場合は、弊社サービスまでご連絡ください。

1) 。個々のパラメータの初期設定は、パラメータの説明で指定されています

リセットコード ¹⁾ で 入力	説明と要点
62	パワーアップリセット（ウォームスタート） <ul style="list-style-type: none"> ■ 機器はリスタートします。 ■ データは新たに EEPROM から読み戻されます（プロセスは再初期化されます）。 ■ 起動しているシミュレーションは終了します。
333	ユーザリセット <ul style="list-style-type: none"> ■ このコードは、以下のパラメータを除くすべてのパラメータをリセットします。 <ul style="list-style-type: none"> - デバイスのタグ (022) - リニアライゼーションテーブル - 運転時間 (162) - イベント履歴 - 電流トリム 4 mA (135) - 電流トリム 20 mA (136) - Lo トリムセンサ (131) - Hi トリムセンサ (132) - Lo トリムセンサ (277) - Hi トリムセンサ (278) ■ 起動しているシミュレーションは終了します。 ■ 機器はリスタートします。
7864	トータルリセット <ul style="list-style-type: none"> ■ このコードは、以下のパラメータを除くすべてのパラメータをリセットします。 <ul style="list-style-type: none"> - 運転時間 (162) - イベント履歴 - Lo トリムセンサ (131) - Hi トリムセンサ (132) - Lo トリムセンサ (277) - Hi トリムセンサ (278) ■ 起動しているシミュレーションは終了します。 ■ 機器はリスタートします。

1) 「システム」→「管理」→「リセット」(124)

 FieldCare での「トータルリセット」後、計測機器もリセットされるようにするには、「更新」ボタンを押す必要があります。

3 機器データのバックアップまたは複製



FDT テクノロジーに基づく操作ツール（FieldCare など）では、以下のオプションを使用できます。

- 設定データの格納/回復。
- 機器パラメータの複製。
- 電子回路インサートの交換時におけるすべての関連パラメータの転送。

これには、以下のパラメータを使用します。

ダウンロード選択（FieldCare でのみ表示されます）

ナビゲーション

  エキスパート → システム → 管理 → ダウンロード選択

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明

FieldCare および PDM のアップロード/ダウンロード機能のためにデータパッケージを選択します。

必須条件

DIP スイッチが「SW」に設定されており、「ダンピング」が「オン」に設定されていること。初期設定「機器設定のコピー」を使用してダウンロードする場合は、測定に必要なすべてのパラメータがダウンロードされます。「基板の交換」設定の機能は、弊社サービス用に予約されており、正しい機器アクセスコードが入力された場合にしかアクセスできません。

選択項目

- 機器設定のコピー：このオプションは、シリアルナンバー、オーダー番号、校正、ゼロ点補正、アプリケーションおよび日付情報を除く一般的な設定パラメータを上書きします。
- 機器の交換：このオプションは、シリアルナンバー、オーダー番号、校正およびゼロ点補正を除く一般的な設定パラメータを上書きします。
- 基板の交換：このオプションは、一般的な設定パラメータを上書きします。

初期設定

機器設定のコピー

4 操作メニューの概要

i 以下の表には、「エキスパート」メニューに含まれるすべてのパラメータが記載されています。ページ番号は、パラメータの説明の参照先を示しています。

パラメータ設定に応じて、使用できないサブメニューやパラメータがあります。この詳細については、パラメータの説明にある「必須条件」を参照してください。

エキスパート	ダイレクト アクセス	説明
ダイレクトアクセス	119	(→ ㉟ 23)

エキスパート →	システム	ダイレクト アクセス	説明
	コード定義	023	(→ ㉟ 29)
	ロックスイッチ (読取専用)	120	(→ ㉟ 45)
	オペレータコード	021	(→ ㉟ 28)

エキスパート →	システム →	機器情報	ダイレクト アクセス	説明
		デバイスタグ	254	(→ ㉟ 59)
		デバイスタグ	022	(→ ㉟ 29)
		シリアルナンバー (読取専用)	096	(→ ㉟ 40)
		ファームウェアバージョン (読取専用)	095	(→ ㉟ 39)
		拡張オーダーコード (読取専用)	097	(→ ㉟ 40)
		オーダーコード (読取専用)	098	(→ ㉟ 40)
		ENP バージョン (読取専用)	099	(→ ㉟ 40)
		電子回路シリアルナンバー (読取専用)	121	(→ ㉟ 45)
		センサシリアル No.HP (読取専用)	122	(→ ㉟ 45)
		センサシリアル No.LP (読取専用)	274	(→ ㉟ 62)

エキスパート →	システム →	ディスプレイ	ダイレクト アクセス	説明
		Language	000	(→ ㉟ 23)
		ディスプレイモード	001	(→ ㉟ 23)
		2nd バリユーを表示	002	(→ ㉟ 23)
		3rd バリユーを表示	288	(→ ㉟ 65)
		フォーマット 1st バリユー	004	(→ ㉟ 24)
		HART 入力形式	157	(→ ㉟ 56)

エキスパート →	システム →	管理	ダイレクト アクセス	説明
		リセットコード入力	124	(→ ㊦ 46)
		センサ接続	286	(→ ㊦ 65)

エキスパート →	測定	ダイレクト アクセス	説明
	測定モード	005/182	(→ ㊦ 24)

エキスパート →	測定 →	基本セットアップ	ダイレクト アクセス	説明
		ゼロ点補正 オフセット校正	007 008	(→ ㊦ 25)
		ダンピングスイッチ (読取 専用)	164	(→ ㊦ 57)
		ダンピング ダンピング (読取専用)	017 184	(→ ㊦ 27)
		圧力単位	125	(→ ㊦ 46)
		温度単位	126	(→ ㊦ 46)
		センサー温度 HP (読取専 用)	110	(→ ㊦ 42)
		センサー温度 LP (読取専 用)	283	(→ ㊦ 64)
		電子回路温度 (読取専用)	128	(→ ㊦ 47)

エキスパート →	測定 →	圧力	ダイレクト アクセス	説明
		高圧側	183	(→ ㊦ 59)
		LRV 設定	013	(→ ㊦ 26)
		URV 設定	014	(→ ㊦ 26)
		計測差圧 (読取専用)	020	(→ ㊦ 28)
		校正後のセンサ圧力 HP (読取専用)	109	(→ ㊦ 42)
		校正後のセンサ圧力 LP (読 取専用)	280	(→ ㊦ 63)
		測定圧力 HP (読取専用)	281	(→ ㊦ 64)
		測定圧力 LP (読取専用)	282	(→ ㊦ 64)
		補正圧力 (読取専用)	172	(→ ㊦ 58)

エキスパート →	測定 →	レベル	ダイレクト アクセス	説明
		レベル選択	024	(→ ㊦ 29)
		線形化前の単位	025	(→ ㊦ 30)
		高さ単位	026	(→ ㊦ 30)
		校正モード	027	(→ ㊦ 31)
		カラ校正 カラ校正 (読取専用)	028 011	(→ ㊦ 31)

エキスパート →	測定→	レベル	ダイレクト アクセス	説明
		カラ圧力 カラ圧力（読取専用）	029 185	(→ ㊦ 31)
		空高さ 空高さ（読取専用）	030 186	(→ ㊦ 32)
		満量校正 満量校正（読取専用）	031 012	(→ ㊦ 32)
		満量圧力 満量圧力（読取専用）	032 187	(→ ㊦ 32)
		満量高さ 満量高さ（読取専用）	033 188	(→ ㊦ 33)
		密度単位	127	(→ ㊦ 47)
		密度補正 密度補正（読取専用）	034 189	(→ ㊦ 33)
		プロセス密度 プロセス密度（読取専用）	035 181	(→ ㊦ 33)
		リニアライズ前レベル（読 取専用）	019	(→ ㊦ 28)

エキスパート →	測定→	リニアライゼーション	ダイレクト アクセス	説明
		リニアライゼーションモー ド	037	(→ ㊦ 34)
		リニアライズ後の単位	038	(→ ㊦ 34)
		ライン番号	039	(→ ㊦ 35)
		X 値：（編集モード） Y 値：（セミオート） X 値：（読取専用）	040 193 123	(→ ㊦ 35)
		X 値：（編集モード） Y 値：（セミオート） Y 値：（読取専用）	041 041 194	(→ ㊦ 35)
		テーブル入力	042	(→ ㊦ 36)
		タンク概要	173	(→ ㊦ 58)
		タンク測定（読取専用）	043	(→ ㊦ 36)

エキスパート →	測定→	センサリミット HP	ダイレクト アクセス	説明
		センサー LRL	101	(→ ㊦ 41)
		センサー URL	102	(→ ㊦ 41)

エキスパート →	測定→	センサリミット LP	ダイレクト アクセス	説明
		センサー LRL	272	(→ ㊦ 62)
		センサー URL	273	(→ ㊦ 62)

エキスパート →	測定→	センサトリム HP	ダイレクト アクセス	説明
		Lo トリム測定値	129	(→ ㊦ 47)
		Hi トリム測定値	130	(→ ㊦ 47)

エキスパート →	測定 →	センサトリム HP	ダイレクト アクセス	説明
		Lo トリムセンサ	131	(→ ㊦ 48)
		Hi トリムセンサ	132	(→ ㊦ 48)

エキスパート →	測定 →	センサトリム LP	ダイレクト アクセス	説明
		Lo トリム測定値	275	(→ ㊦ 62)
		Hi トリム測定値	276	(→ ㊦ 63)
		Lo トリムセンサ	277	(→ ㊦ 63)
		Hi トリムセンサ	278	(→ ㊦ 63)

エキスパート →	測定 →	電流出力	ダイレクト アクセス	説明
		出力電流 (読取専用)	054	(→ ㊦ 37)
		圧力アラーム動作 P	050	(→ ㊦ 36)
		電流アラームスイッチ (読取専用)	165	(→ ㊦ 57)
		エラー出力モード エラー出力モード (読取専用)	190 051	(→ ㊦ 59)
		Hi アラーム電流	052	(→ ㊦ 37)
		Min. 電流設定	053	(→ ㊦ 37)
		現在値を LRV へ (「圧力」のみ)	015	(→ ㊦ 27)
		LRV 設定	056 013 166 168	(→ ㊦ 26)
		現在値を URV (「圧力」のみ)	016	(→ ㊦ 27)
		URV 設定	057 014 067 169	(→ ㊦ 26)
		電流開始	134	(→ ㊦ 48)
		電流トリム 4mA	135	(→ ㊦ 48)
		電流トリム 20mA	136	(→ ㊦ 49)
		オフセット 4mA トリム	137	(→ ㊦ 49)
		オフセット 20mA トリム	138	(→ ㊦ 49)

エキスパート →	通信 →	HART コンフィギュ	ダイレクト アクセス	説明
		パーストモード	142	(→ ㊦ 50)
		パーストオプション	143	(→ ㊦ 51)
		電流モード	144	(→ ㊦ 51)
		バス アドレス	145	(→ ㊦ 51)
		プレアンブルナンバー	146	(→ ㊦ 52)

エキスパート →	通信 →	HART インフォ	ダイレクト アクセス	説明
		デバイスタイプコード (読取専用)	279	(→ ㊦ 63)
		デバイス REV. (読取専用)	108	(→ ㊦ 41)
		製造者 ID (読取専用)	103	(→ ㊦ 41)
		HART バージョン (読取専用)	180	(→ ㊦ 58)
		ディスクリプター	139	(→ ㊦ 50)
		HART メッセージ	140	(→ ㊦ 50)
		HART デート	141	(→ ㊦ 50)

エキスパート →	通信 →	HART 出力	ダイレクト アクセス	説明
		プライマリバリュースハ (読取専用)	147	(→ ㊦ 52)
		プライマリバリュース (読取専用)	148	(→ ㊦ 52)
		セカンダリバリュースハ (読取専用)	149	(→ ㊦ 52)
		セカンダリバリュース (読取専用)	150	(→ ㊦ 53)
		サードバリュースハ (読取専用)	151	(→ ㊦ 53)
		サードバリュース (読取専用)	152	(→ ㊦ 54)
		4th バリュースハ (読取専用)	153	(→ ㊦ 54)
		4th バリュース (読取専用)	154	(→ ㊦ 55)

エキスパート →	通信 →	HART 入力	ダイレクト アクセス	説明
		HART 入力値 (読取専用)	155	(→ ㊦ 55)
		HART 入力開始 (読取専用)	179	(→ ㊦ 58)
		HART 入力単位 (読取専用)	156	(→ ㊦ 55)

エキスパート →	診断	ダイレクト アクセス	説明
	診断コード (読取専用)	071	(→ ㊦ 38)
	最終診断コード (読取専用)	072	(→ ㊦ 38)
	履歴リセット	159	(→ ㊦ 56)
	ピークホールドリセット	161	(→ ㊦ 56)
	High リミット LP	289	(→ ㊦ 66)
	Low リミット LP	290	(→ ㊦ 66)
	運転時間 (読取専用)	162	(→ ㊦ 57)
	カウンタコンフィギュレーション (読取専用)	100	(→ ㊦ 40)
	センサー交換 (読取専用)	287	(→ ㊦ 65)

エキスパート →	診断 →	センサ HP	ダイレクト アクセス	説明
		Min. 測定圧力（読取専用）	073	(→ ㊦ 38)
		カウンター P < Pmin（読取専用）	262	(→ ㊦ 59)
		Max. 測定圧力（読取専用）	074	(→ ㊦ 38)
		カウンター P > Pmax（読取専用）	263	(→ ㊦ 60)
		最低測定温度（読取専用）	264	(→ ㊦ 60)
		最大測定温度（読取専用）	265	(→ ㊦ 60)

エキスパート →	診断 →	センサ LP	ダイレクト アクセス	説明
		Min. 測定圧力（読取専用）	266	(→ ㊦ 60)
		カウンター P < Pmin（読取専用）	267	(→ ㊦ 61)
		Max. 測定圧力（読取専用）	268	(→ ㊦ 61)
		カウンター P > Pmax（読取専用）	269	(→ ㊦ 61)
		最低測定温度（読取専用）	270	(→ ㊦ 61)
		最大測定温度（読取専用）	271	(→ ㊦ 61)

エキスパート →	診断 →	診断リスト	ダイレクト アクセス	説明
		診断 1（読取専用）	075	(→ ㊦ 39)
		診断 2（読取専用）	076	(→ ㊦ 39)
		診断 3（読取専用）	077	(→ ㊦ 39)
		診断 4（読取専用）	078	(→ ㊦ 39)
		診断 5（読取専用）	079	(→ ㊦ 39)
		診断 6（読取専用）	080	(→ ㊦ 39)
		診断 7（読取専用）	081	(→ ㊦ 39)
		診断 8（読取専用）	082	(→ ㊦ 39)
		診断 9（読取専用）	083	(→ ㊦ 39)
		診断 10（読取専用）	084	(→ ㊦ 39)

エキスパート →	診断 →	イベント履歴	ダイレクト アクセス	説明
		最終診断 1（読取専用）	085	(→ ㊦ 39)
		最終診断 2（読取専用）	086	(→ ㊦ 39)
		最終診断 3（読取専用）	087	(→ ㊦ 39)
		最終診断 4（読取専用）	088	(→ ㊦ 39)
		最終診断 5（読取専用）	089	(→ ㊦ 39)
		最終診断 6（読取専用）	090	(→ ㊦ 39)
		最終診断 7（読取専用）	091	(→ ㊦ 39)
		最終診断 8（読取専用）	092	(→ ㊦ 39)

エキスパート →	診断 →	イベント履歴	ダイレクト アクセス	説明
		最終診断 9 (読取専用)	093	(→ ㊦ 39)
		最終診断 10 (読取専用)	094	(→ ㊦ 39)

エキスパート →	診断 →	シミュレーション	ダイレクト アクセス	説明
		シミュレーションモード	112	(→ ㊦ 42)
		シミュレーション/差圧	113	(→ ㊦ 43)
		シミュレーション値 HP	284	(→ ㊦ 64)
		シミュレーション値 LP	285	(→ ㊦ 65)
		シミュレーションレベル	115	(→ ㊦ 43)
		シミュレーションタンク測定	116	(→ ㊦ 44)
		シミュレーション電流	117	(→ ㊦ 44)
		SIM. エラー No.	118	(→ ㊦ 44)

5 機能説明書



- : 表示モジュールおよび操作モジュールを使用してパラメータに移動する方法を示します。
- : 操作ツール（FieldCare など）を使用してパラメータに移動する方法を示します。

言語（000）

ナビゲーション	エキスパート → システム → ディスプレイ → Language
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	現場表示器のメニュー言語を選択します。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ 英語 ■ (機器の注文時に選択した) 別の言語 ■ 場合によっては、3 番目の言語（製造プラントの言語）
初期設定	英語

ディスプレイモード（001）



ナビゲーション	エキスパート → システム → ディスプレイ → ディスプレイモード（001）
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	測定モードでの現場表示器の 1 行目の内容を指定します。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ プライマリバリュウ ■ 外部の値 ■ 全交換
初期設定	プライマリバリュウ

2nd バリュウを表示（002）



ナビゲーション	エキスパート → システム → ディスプレイ → 2nd バリュウを表示（002）
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	測定モードでの表示切替モードの 2 番目の値の内容を指定します。

オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ なし ■ 差圧 ■ 圧力 HP ■ 圧力 LP ■ センサー温度 HP ■ センサー温度 LP ■ リニアライズ前レベル ■ 電流 ■ 測定値 (%) <p>オプションは、選択した測定モードに応じて異なります。</p>
初期設定	なし

フォーマット 1st バリュース (004)

ナビゲーション	  エキスパート → システム → ディスプレイ → フォーマット 1st バリュース (004)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	メインの行に表示する値の小数点以下の桁数を指定します。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ オート ■ X ■ X.X ■ X.XX ■ X.XXX ■ X.XXXX ■ X.XXXXX
初期設定	オート

測定モード (005/182)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 測定モード (005/182)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	測定モードを選択します。選択した測定モードに応じて、操作メニューの構造は異なります。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ 圧力 ■ レベル
初期設定	レベルまたはオーダー仕様に準拠

⚠ 警告



測定モードを変更すると、スパン（URV）が影響を受けます

この状況により、製品のオーバーフローが発生するおそれがあります。

- ▶ 測定モードを変更した場合は、「セットアップ」操作メニューでスパン（URV）の設定を確認し、必要に応じて再調整する必要があります。

ゼロ点補正（007）

ナビゲーション

  エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → ゼロ点補正（007）

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明

位置補正 - ゼロ（セットポイント）と測定圧力間の差圧は既知である必要はありません。

例

- 測定値 = 2.2 mbar (0.033 psi)
- 「ゼロ点補正」パラメータで「確定」を選択して測定値を補正します。これは、表示された圧力に値 0.0 を割り当てることを意味します。
- 測定値（ゼロ点補正後） = 0.0 mbar
- 電流値も補正されます。

オプション

- 確定
- キャンセル

初期設定

キャンセル

オフセット校正（008）

ナビゲーション

  エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → オフセット校正（008）

書込許可

サービスエンジニア/エキスパート

説明

位置補正 - セットポイントと測定圧の圧力差は既知である必要があります。

例



- 測定値 = 98.22 kPa (14.73 psi)
- 「オフセット校正」パラメータを使用して、入力値で測定値を補正します（0.22 kPa (0.033 psi) など）。これは、表示された圧力に値 98.00 (14.7 psi) を割り当てることを意味します。
- 測定値（ゼロ点補正後） = 98.00 kPa (14.7 psi)
- 電流値も補正されます。

初期設定

0.0



カラ校正（011/028）

ナビゲーション



  エキスパート → 測定 → レベル → カラ校正（011/028）

書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	下限校正ポイント（容器が空）の出力値を入力します。「線形化前の単位」で設定した単位を使用する必要があります。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウェット校正の場合、レベル（容器が空）が使用可能である必要があります。関連する圧力は機器で自動的に記録されます。 ■ ドライ校正の場合、レベル（容器が空）が使用可能である必要はありません。関連する圧力は、「カラ圧力 (029)」パラメータの「圧力」レベル選択に入力する必要があります。関連する高さは、「空高さ (030)」パラメータの「高さ」レベル選択に入力する必要があります。
初期設定	0.0



満量校正 (012/031)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → 満量校正 (012/031)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	上限校正ポイント（容器が満量）の出力値を入力します。「線形化前の単位」で設定した単位を使用する必要があります。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウェット校正の場合、レベル（容器が満量）が使用可能である必要があります。関連する圧力は機器で自動的に記録されます。 ■ ドライ校正の場合、レベル（容器が満量）が使用可能である必要はありません。関連する圧力は、「満量圧力」パラメータの「圧力」レベル選択に入力する必要があります。関連する高さは、「満量高さ」パラメータの「高さ」レベル選択に入力する必要があります。
初期設定	100.0

LRV 設定 (013、056、166、168)



ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → LRV 設定 (013、056、166、168)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	下限電流値（4 mA）の圧力値、レベルまたは容量を設定します。
初期設定	<ul style="list-style-type: none"> ■ 0.0 %（レベル測定モード） ■ 0.0 Pa/kPa または圧力測定モードの注文情報に準拠

URV 設定 (014、057、167、169)



ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → URV 設定 (014、057、167、169)
---------	---

書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	上限電流値 (20 mA) の圧力値、レベルまたは容量を設定します。
初期設定	<ul style="list-style-type: none"> ■ 100.0 % (レベル測定モード) ■ センサー URL または圧力測定モードの注文情報に準拠



現在値を LRV へ (015)

ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → 現在値を LRV へ (015)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	下限設定値の設定。下限電流値 (4 mA) の圧力が機器に割り当てられます。「確定」オプションを使用して、適用した圧力値に下限電流値を割り当てます。
必須条件	圧力測定モード
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャンセル ■ 確定
初期設定	キャンセル

現在値を URV (016)



ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → 現在値を URV (016)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	上限設定値の設定。上限電流値 (20 mA) の圧力が機器に割り当てられます。「確定」オプションを使用して、適用した圧力値を上限電流値に割り当てます。
必須条件	圧力測定モード
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャンセル ■ 確定
初期設定	キャンセル

ダンピング (017/184)



ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → ダンピング (017/184)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート (「ダンピング」DIP スイッチ が「オン」に設定されている場合)

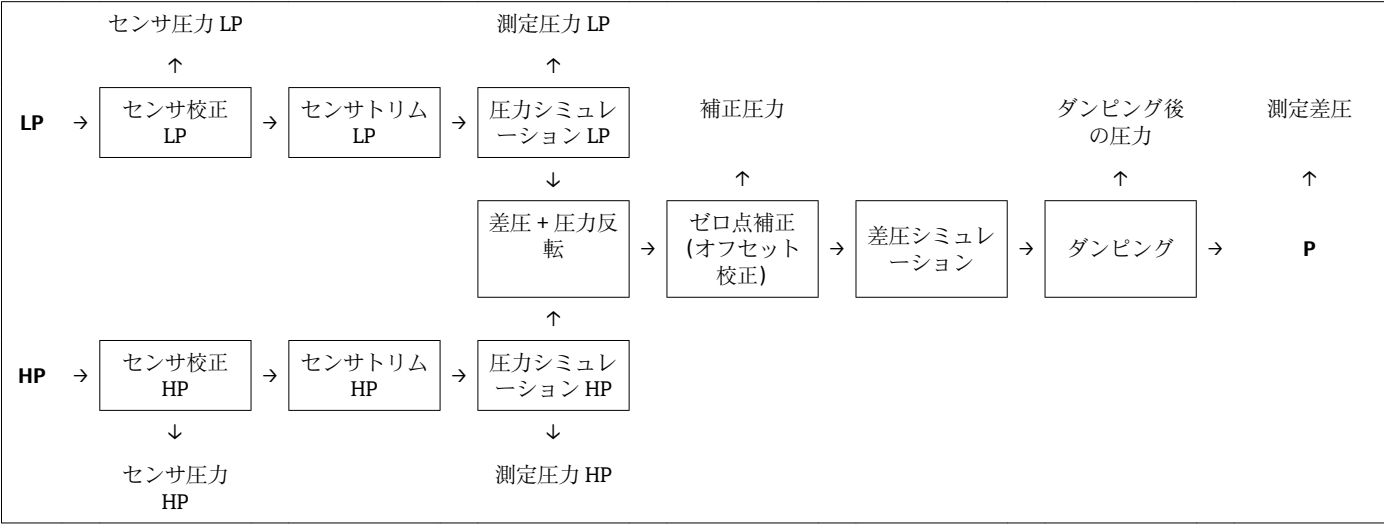
説明	ダンピング時間を入力します（時定数 τ ）（「ダンピング」DIP スイッチが「オン」に設定されている場合）。 ダンピング時間を表示します（時定数 τ ）（「ダンピング」DIP スイッチが「オフ」に設定されている場合）。 ダンピングは、圧力変化への測定値の反応速度に影響を与えます。
入力レンジ	0.0 ～ 999.0 s
初期設定	2.0 秒またはオーダー仕様に準拠

リニアライズ前レベル（019）



ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → リニアライズ前レベル（019）
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	リニアライゼーション前のレベル値を表示します。

計測差圧（020）



ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 圧力 → 計測差圧（020）
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	センサトリム、位置補正、およびダンピング後の測定差圧を表示します。





オペレータコード（021）

ナビゲーション	  エキスパート → システム → オペレータコード (021)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	この機能を使用して、操作をロックまたはロック解除するためのコードを入力します。
ユーザ入力	<ul style="list-style-type: none"> ■ ロック：解除コードに数値 ≠ (値範囲：1 ～ 9999) を入力します。 ■ ロック解除：解除コードを入力します。
備考	オーダー設定では、解除コードは「0」です。「コード定義」パラメータで、別の解除コードを定義できます。ユーザが解除コードを忘れた場合は、数値「5864」を入力することによって解除コードを表示できます。
初期設定	0



デバイスタグ (022)

ナビゲーション	  エキスパート → システム → 機器情報 → デバイスタグ (022)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	機器のタグ (TAG 番号など) を入力します (最大 32 個の英数字)。
初期設定	入力なしまたはオーダー仕様に準拠

コード定義 (023)

ナビゲーション	  エキスパート → システム → コード定義 (023)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	この機能を使用して、機器をロック解除できる解除コードを入力します。
オプション	0 ～ 9999 の数値
初期設定	0

レベル選択 (024)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → レベル選択 (024)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	レベルの計算方法を選択します。

オプション


- 圧力
このオプションを選択した場合、2つの圧力/レベル値をペアで指定します。レベル値は、「線形化前の単位」パラメータで選択した単位で表示されます。
- 高さ
このオプションを選択した場合、2つの高さ/レベル値をペアで指定します。機器はまず密度を使用して測定圧力から高さを計算します。次に、この情報を使用して、指定した2つの値ペアからレベル値を「線形化前の単位」で選択した単位で計算します。

初期設定

圧力

線形化前の単位 (025)

ナビゲーション



 エキスパート → 測定 → レベル → 線形化前の単位 (025)

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明

リニアライゼーション前のレベルの測定値表示部の単位を選択します。

例

- 現在の測定値 : 0.3 ft
- 新しい出力単位 : m
- 新しい測定値 : 0.3 m

オプション

- %
- mm、cm、dm、m
- ft、in
- m³、in³
- l、hl
- ft³
- gal、Igal
- kg、t
- lb

備考



選択した単位は、測定値の表示にのみ使用されます。したがって、新しい出力単位を選択しても、測定値は変換されません。

初期設定

%

高さ単位 (026)

ナビゲーション



 エキスパート → 測定 → レベル → 高さ単位 (026)

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明

高さの単位を選択します。「密度補正」パラメータを使用して、測定圧力を選択した高さ単位に変換します。



必須条件

「レベル選択」 = 「高さ」

オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ mm ■ m ■ in ■ ft
-------	---

初期設定	m
------	---

校正モード (027)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → 校正モード (027)
---------	---



書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
------	------------------------

説明	校正モードを選択します。
----	--------------

オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウェット 容器を満了にするか、あるいは空にしてウェット校正を実行します。2つのレベルが異なる場合、入力したレベル、容量、質量、または割合の値は、この時点で測定される圧力に割り当てられます（「カラ校正」および「満量校正」パラメータ）。 ■ ドライ ドライ校正は理論上の校正です。この校正では、「カラ校正」、「カラ圧力」、「空高さ」、「満量校正」、「満量圧力」、「満量高さ」の各パラメータを使用して、2つの圧力/レベル値のペアまたは高さ/レベル値のペアを指定します。
-------	--

初期設定	ウェット
------	------

カラ校正 (028/011)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → カラ校正 (028/011)
---------	--



書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
------	------------------------

説明	下限校正ポイント（容器が空）の出力値を入力します。「線形化前の単位」で設定した単位を使用する必要があります。
----	--



備考	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウェット校正の場合、レベル（容器が空）が使用可能である必要があります。関連する圧力は機器で自動的に記録されます。 ■ ドライ校正の場合、レベル（容器が空）が使用可能である必要はありません。関連する圧力は、「カラ圧力 (029)」パラメータの「圧力」レベル選択に入力する必要があります。関連する高さは、「空高さ (030)」パラメータの「高さ」レベル選択に入力する必要があります。
----	--

初期設定	0.0
------	-----



カラ圧力 (029/185)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → カラ圧力 (029/185)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	下限校正ポイント（容器が空）の圧力値を入力します。「カラ校正 (028)」も参照してください。
必須条件	<ul style="list-style-type: none">■ 「レベル選択」 = 圧力■ 「校正モード」 = ドライ -> 入力■ 「校正モード」 = ウェット -> 表示
初期設定	0.0


空高さ (030/186)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → 空高さ (030/186)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	下限校正ポイント（容器が空）の高さの値を入力します。単位は「高さ単位 (026)」パラメータを使用して選択します。
必須条件	<ul style="list-style-type: none">■ 「レベル選択」 = 「高さ」■ 「校正モード」 = ドライ -> 入力■ 「校正モード」 = ウェット -> 表示
初期設定	0.0


満量校正 (031/012)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → 満量校正 (031/012)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	上限校正ポイント（容器が満量）の出力値を入力します。「線形化前の単位」で設定した単位を使用する必要があります。
備考	<ul style="list-style-type: none">■ ウェット校正の場合、レベル（容器が満量）が使用可能である必要があります。関連する圧力は機器で自動的に記録されます。■ ドライ校正の場合、レベル（容器が満量）が使用可能である必要はありません。関連する圧力は、「満量圧力」パラメータの「圧力」レベル選択に入力する必要があります。関連する高さは、「満量高さ」パラメータの「高さ」レベル選択に入力する必要があります。
初期設定	100.0


満量圧力 (032/187)

ナビゲーション	 エキスパート → 測定 → レベル → 満量圧力 (032/187)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	上限校正ポイント（容器が満量）の圧力値を入力します。「満量校正」も参照してください。
必須条件	<ul style="list-style-type: none"> ■「レベル選択」= 圧力 ■「校正モード」= ドライ → 入力 ■「校正モード」= ウェット → 表示
初期設定	センサーモジュールの URL


満量高さ (033/188)

ナビゲーション	 エキスパート → 測定 → レベル → 満量高さ (033/188)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	上限校正ポイント（容器が満量）の高さの値を入力します。単位は「高さ単位」パラメータを使用して選択します。
必須条件	<ul style="list-style-type: none"> ■「レベル選択」= 「高さ」 ■「校正モード」= ドライ → 入力 ■「校正モード」= ウェット → 表示
初期設定	URL はレベル単位に変換されます。

密度補正 (034)



ナビゲーション	 エキスパート → 測定 → レベル → 密度補正 (034)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	校正に使用する測定物密度を入力します。「高さ単位」および「密度補正」パラメータを使用して、測定圧力を高さに変換します。
初期設定	1.0

プロセス密度 (035)



ナビゲーション	 エキスパート → 測定 → レベル → プロセス密度 (035)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明	密度補正用の新しい密度値を入力します。たとえば、測定物の水を使用して校正を実施した場合、別の測定物に対しては、別の密度で容器を使用する必要があります。「プロセス密度」パラメータに新しい密度値を入力することで、校正を適切に補正できます。
備考	ウェット校正の完了後に「校正モード」パラメータを使用してドライ校正に変更する場合、校正モードの変更前に「密度補正」および「プロセス密度」パラメータの密度を適切に入力する必要があります。
初期設定	1.0

リニアライゼーションモード (037)



ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → リニアライゼーションモード (037)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	リニアライゼーションモードを選択します。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ リニア レベルは、事前に変換されることなく出力されます。「リニアライズ前レベル」が出力されます。 ■ テーブル消去 既存のリニアライゼーションテーブルを削除します。 ■ 手動入力（テーブルを編集モードに設定し、アラームを出力します）： テーブル値のペア（X 値（193/040）および Y 値（041））を手動で入力します。 ■ セミオート入力（テーブルを編集モードに設定し、アラームを出力します）： この入力モードでは、容器は空または満量です。機器は自動的にレベル値を記録します（X 値（193/040））。関連する容量、質量、または % 値を手動で入力します（Y 値（041））。 ■ テーブル起動 このオプションを使用して、入力したテーブルの起動と確認を行います。リニアライゼーション後のレベルが表示されます。
初期設定	リニア

リニアライズ後の単位 (038)



ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → リニアライズ後の単位 (038)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	容量の単位、質量、高さ、または % を選択します（Y 値の単位）。

オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ % ■ cm、dm、m、mm ■ hl ■ in³、ft³、m³ ■ l ■ in, ft ■ kg、t ■ lb ■ gal ■ lgal
初期設定	%



ライン番号 (039)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → ライン番号 (039)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	テーブルの現在のポイントの番号を入力します。「X 値」と「Y 値」の後続の入力は、このポイントが対象になります。
入力レンジ	1 ～ 32

X 値 (040/123/193)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → X 値 (040/123/193)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	テーブルの特定のポイントの X 値 (リニアライゼーション前のレベル) を入力して確定します。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「リニアライゼーションモード」= 「手動」の場合、レベル値を入力する必要があります。 ■ 「リニアライゼーションモード」= 「セミオート」の場合、レベル値が表示されます。ペアとなる Y 値を入力して、これを確定する必要があります。

Y 値 (041/194)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → Y 値 (041/194)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	テーブルの特定のポイントの Y 値 (リニアライゼーション後の値) を入力します。単位は「リニアライズ後の単位」で指定します。

備考 リニアライゼーションテーブルは単調である必要があります（単調増加または単調減少）。

テーブル入力（042）

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → テーブル入力（042）

書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 テーブル入力の機能を選択します。

オプション

- 次のポイント：次のポイントを入力します。
- 現在値：現在のポイントを保持して、誤りの補正などを行います。
- 前のポイント：前のポイントに戻して、誤りの補正などを行います。
- ポイント挿入：追加のポイントを挿入します（下記の例を参照）。
- ポイント削除：現在のポイントを削除します（下記の例を参照）。

例

4 番目と 5 番目のポイント間にポイントを追加する



- 「ライン番号」パラメータを使用してポイント 5 を選択します。
- 「テーブル入力」パラメータを使用して「ポイント挿入」オプションを選択します。
- 「ライン番号」パラメータでポイント 5 を表示します。「X 値」および「Y 値」パラメータに新しい値を入力します。

5 番目のポイントを削除する

- 「ライン番号」パラメータを使用してポイント 5 を選択します。
- 「テーブル入力」パラメータを使用して「ポイント削除」オプションを選択します。
- 5 番目のポイントが削除されます。後続のすべてのポイントの番号が 1 つ繰り上がります。つまり、削除後は 6 番目のポイントがポイント 5 になります。

初期設定 現在値



タンク測定（043）

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → タンク測定（043）

書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 リニアライゼーション後のレベル値を表示します。

圧力アラーム動作 P（050）

ナビゲーション   エキスパート → 出力 → 電流出力 → 圧力アラーム動作 P（050）

書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 センサモジュールの制限を超過する場合または下回る場合の電流出力を設定します。

オプション



- 警告
機器は測定を継続します。エラーメッセージを表示します。
- アラーム
出力信号は「エラー出力モード (190/051)」機能で設定する値を取ります。
- 特殊
 - センサモジュールの下限を下回ります (センサモジュール LP/HP または全システム) :
電流出力 = 3.6 mA
 - センサモジュールの上限を超過します (センサモジュール LP/HP または全システム) :
電流出力は「Hi アラーム電流 (052)」パラメータの設定に応じて、21 ~ 23 mA の値を取ります。

初期設定

警告

Hi アラーム電流 (052)

ナビゲーション

  エキスパート → 出力 → 電流出力 → Hi アラーム電流 (052)

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明

最大アラーム電流の電流値を入力します。「エラー出力モード」も参照してください。

入力レンジ

21 ~ 23 mA

初期設定

22 mA

Min. 電流設定 (053)

ナビゲーション

  エキスパート → 出力 → 電流出力 → Min. 電流設定 (053)

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明

下限電流を入力します。
一部のスイッチングユニットでは、4.0 mA より小さい電流を使用できません。

オプション



- 3.8 mA
- 4.0 mA

初期設定

3.8 mA

出力電流 (054)

ナビゲーション

  エキスパート → 出力 → 電流出力 → 出力電流 (054)

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 現在の電流値を表示します。

診断コード (071)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → 診断コード (071)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 現在最優先の診断メッセージを表示します。

最終診断コード (072)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → 最終診断コード (072)



書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 発生後に対処された最新の診断メッセージを表示します。

備考

- デジタル通信：最新のメッセージを表示します。
- 「履歴リセット」パラメータを使用すると、「最終診断コード」パラメータで表示されるメッセージを消去できます。



Min. 測定圧力 (073)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → センサ HP → Min. 測定圧力 (073)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 下限圧力測定値を表示します（ピークホールド表示）。この表示をリセットするには、「ピークホールドリセット」パラメータを使用します。

Max. 測定圧力 (074)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → センサ HP → Max. 測定圧力 (074)



書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 上限圧力測定値を表示します（ピークホールド表示）。この表示をリセットするには、「ピークホールドリセット」パラメータを使用します。

診断リスト

診断 1 (075)
 診断 2 (076)
 診断 3 (077)
 診断 4 (078)
 診断 5 (079)
 診断 6 (080)
 診断 7 (081)
 診断 8 (082)
 診断 9 (083)
 診断 10 (084)

ナビゲーション

  エキスパート → 診断 → 診断リスト

書込許可

書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

このパラメータは、現在未処理である診断メッセージを優先度順に最大 10 個まで保持します。

イベント履歴

最終診断 1 (085)
 最終診断 2 (086)
 最終診断 3 (087)
 最終診断 4 (088)
 最終診断 5 (089)
 最終診断 6 (090)
 最終診断 7 (091)
 最終診断 8 (092)
 最終診断 9 (093)
 最終診断 10 (094)

ナビゲーション

  エキスパート → 診断 → イベントログブック

書込許可



書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

このパラメータは、発生後に対処された最新の診断メッセージを 10 個保持します。これをリセットするには、「履歴リセット」パラメータを使用します。同じエラーが複数回発生した場合、1 度だけ表示されます。その間に他のエラーが発生した場合は、同じエラーが複数回表示されることがあります。メッセージは時系列で表示されます。

ファームウェアバージョン (095)

ナビゲーション

  エキスパート → システム → 機器情報 → ファームウェアバージョン (095)



書込許可

書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

ファームウェアのバージョンを表示します。



シリアルナンバー (096)

ナビゲーション   エキスパート → システム → 機器情報 → シリアルナンバー (096)

書込許可 読取専用パラメータです。書込許可を持つのは弊社サービスのみです。

説明 機器のシリアルナンバーを表示します (11 個の英数字)。

拡張オーダーコード (097)



ナビゲーション   エキスパート → システム → 機器情報 → 拡張オーダーコード (097)

書込許可 読取専用パラメータです。書込許可を持つのは弊社サービスのみです。

説明 拡張オーダー番号を表示します。

初期設定 オーダー仕様に準拠

オーダーコード (098)



ナビゲーション   エキスパート → システム → 機器情報 → オーダーコード (098)

書込許可 読取専用パラメータです。書込許可を持つのは弊社サービスのみです。

説明 オーダー識別子を表示します。

初期設定 オーダー仕様に準拠



ENP バージョン (099)

ナビゲーション   エキスパート → システム → 機器情報 → ENP バージョン (099)

書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 ENP バージョンを表示します。
(ENP = 電子部銘板)



カウンタコンフィギュレーション (100)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → カウンタコンフィギュレーション (100)

書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 設定カウンタを表示します。
このカウンタは、パラメータまたはグループを変更するたびに 1 つずつ増加します。
カウンタは最大 65535 まで増加し、以降はゼロに戻り、再び増加します。



センサー LRL (101)

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → センサリミット HP → センサー LRL (101)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサモジュールの下限設定値を表示します。



センサー URL (102)

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → センサリミット HP → センサー URL (102)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサモジュールの上限設定値を表示します。



製造者 ID (103)

ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART インフォ → 製造者 ID (103)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 HART 製造者 ID を 10 進数形式で表示します。
弊社 : 17



デバイス REV. (108)

ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART インフォ → デバイス REV. (108)



書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 機器リビジョンの表示 (例 : 1)



校正後のセンサ圧力 HP (109)

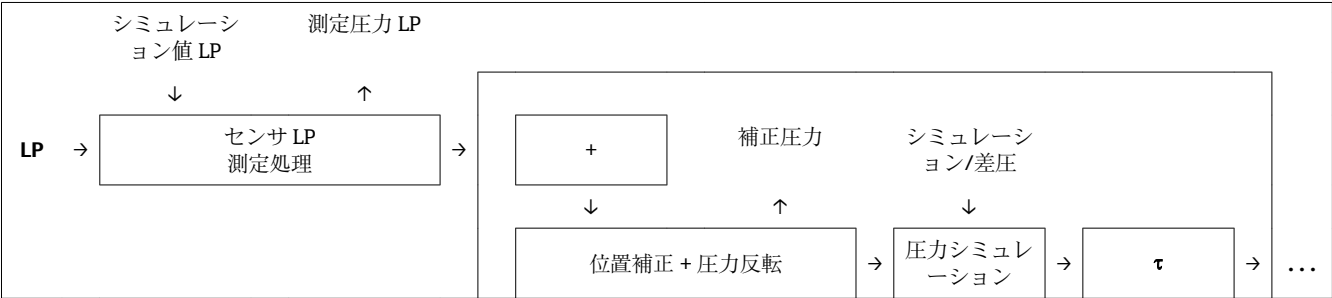
ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 圧力 → 校正後のセンサ圧力 HP (109)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	センサトリム後の圧力測定値を表示します。

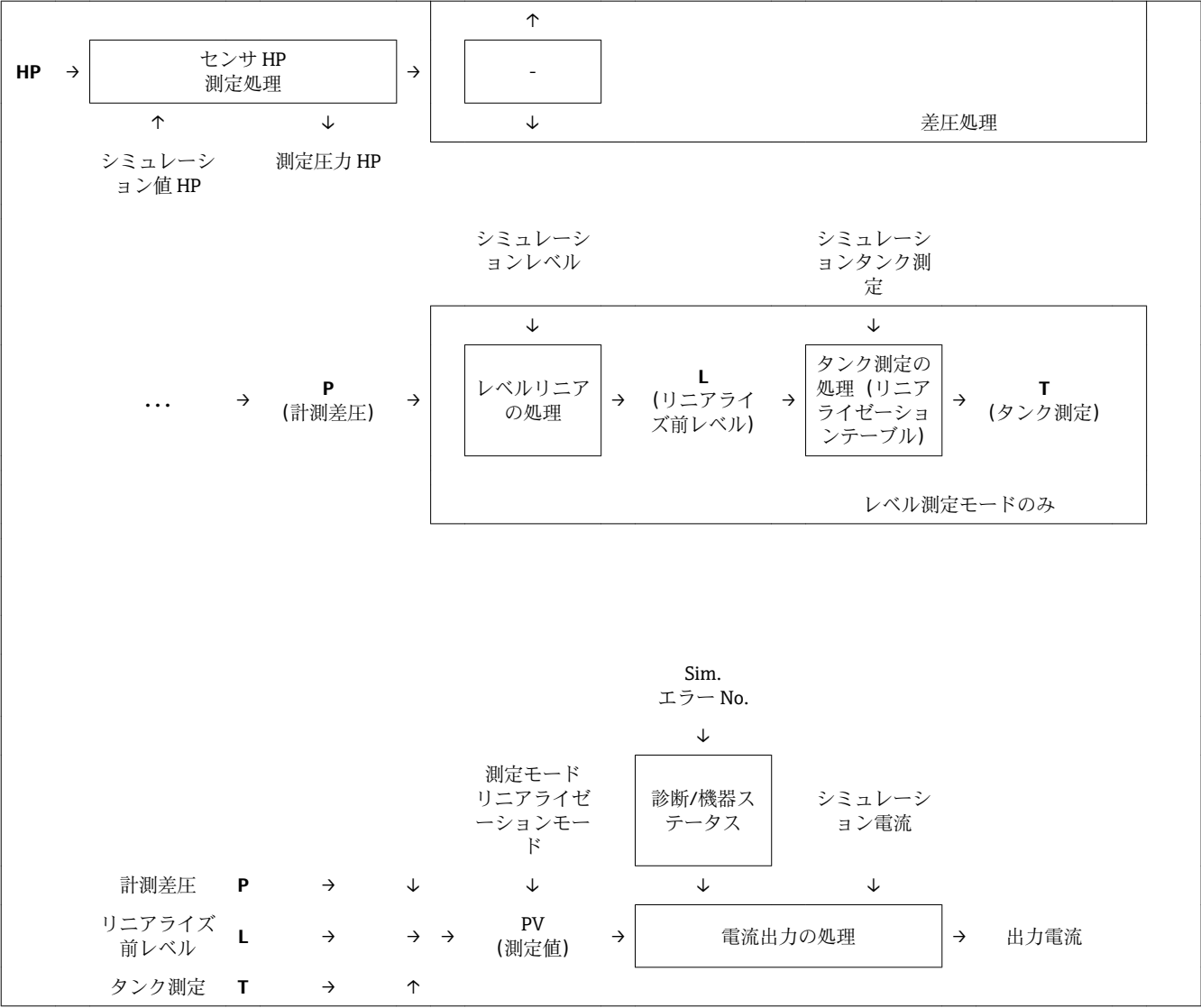
センサー温度 HP (110)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → センサー温度 HP (110)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	センサモジュールで現在測定されている温度を表示します。プロセス温度とは異なる可能性があります。



シミュレーションモード (112)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → シミュレーション → シミュレーションモード (112)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	シミュレーションをオンに設定し、シミュレーションモードを選択します。測定モードまたはレベルタイプを変更するか (リニアライゼーションモード (037))、または機器を再起動すると、実行中のシミュレーションはすべてオフになります。
オプション	<ul style="list-style-type: none">■ なし■ 差圧、→ 以下の表の「シミュレーション/差圧」パラメータを参照■ レベル、→ 以下の表の「シミュレーションレベル」パラメータを参照■ 圧力 HP、→ 以下の表の「シミュレーション値 HP」パラメータを参照■ 圧力 LP、→ 以下の表の「シミュレーション値 LP」パラメータを参照■ タンク測定、→ 以下の表の「シミュレーションタンク測定」パラメータを参照■ 電流、→ 以下の表の「シミュレーション電流」パラメータを参照■ アラーム/警告、→ 以下の表の「SIM. エラー No.」を参照
初期設定	なし









シミュレーション/差圧 (113)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → シミュレーション → シミュレーション/差圧 (113)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	シミュレーション値を入力します。「シミュレーションモード」も参照してください。
必須条件	「シミュレーションモード」= 差圧
スイッチオンの値	現在の差圧測定値



シミュレーションレベル (115)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → シミュレーション → シミュレーションレベル (115)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	シミュレーション値を入力します。「シミュレーションモード」も参照してください。
必須条件	「測定モード」 = レベル、「シミュレーションモード」 = レベル
スイッチオンの値	現在のレベル測定値



シミュレーションタンク測定 (116)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → シミュレーション → シミュレーションタンク測定 (116)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	シミュレーション値を入力します。「シミュレーションモード」も参照してください。
必須条件	「測定モード」 = レベル、リニアライゼーションモード = 「テーブル起動」、「シミュレーションモード」 = タンク測定
スイッチオンの値	現在のタンク容量

シミュレーション電流 (117)



ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → シミュレーション → シミュレーション電流 (117)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	シミュレーション値を入力します。「シミュレーションモード」も参照してください。
必須条件	「シミュレーションモード」 = 電流
スイッチオンの値	現在の電流値

SIM. エラー No. (118)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → シミュレーション → SIM. エラー No. (118)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	診断メッセージ番号を入力します。「シミュレーションモード」も参照してください。
必須条件	「シミュレーションモード」 = アラーム/警告

スイッチオンの値 484 (シミュレーションがオンの場合)

ダイレクトアクセス (119)

ナビゲーション   エキスパート → 直接アクセス (119)

書込許可 エキスパート



説明 パラメータに直接移動するには、ダイレクトアクセスコードを入力します。

オプション 目的のパラメータコードを入力します。

備考 ダイレクトアクセスの場合、先行ゼロを入力する必要はありません。

初期設定 0

ロックスイッチ (120)

ナビゲーション   エキスパート → システム → ロックスイッチ (120)

書込許可 エキスパート



説明 電子モジュールの DIP スイッチ 1 のステータスを表示します。DIP スイッチ 1 では、測定値に関連するパラメータのロック/ロック解除を切り替えることができます。操作が「オペレータコード (021)」パラメータでロックされている場合、このパラメータで操作のロック解除のみを行うことができます。

表示

- オン (スイッチオンのロック)
- オフ (スイッチオフのロック)

初期設定 オフ (スイッチオフのロック)



電子回路シリアルナンバー (121)

ナビゲーション   エキスパート → システム → 機器情報 → 電子回路シリアルナンバー (121)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 メインの電子回路部のシリアルナンバーを表示します (11 個の英数字)。

センサシリアル No. HP (122)

ナビゲーション   エキスパート → システム → 機器情報 → センサシリアル No. HP (122)


書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサモジュール HP のシリアルナンバーを表示します (11 個の英数字)。

リセットコード入力 (124)



ナビゲーション   エキスパート → システム → マネージメント → リセットコード入力 (124)

書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 リセットコードを入力して、すべてのパラメータまたは一部のパラメータを初期設定またはオーダー設定にリセットします。「初期設定 (リセット)」セクションを参照してください。(→  13)

初期設定 0

圧力単位 (125)

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → 圧力単位 (125)

書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート



説明 圧力単位を選択します。新しい圧力単位を選択した場合、圧力固有のすべてのパラメータが変換され、新しい単位で表示されます。

オプション

- mbar、bar
- mmH₂O、mH₂O、
- inH₂O、ftH₂O
- Pa、kPa、MPa
- psi
- mmHg、inHg
- kgf/cm²

初期設定 センサモジュールの基準測定範囲に応じて mbar、bar または psi。あるいは、オーダー仕様に準拠

温度単位 (126)



ナビゲーション   エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → 温度単位 (126)

書込許可 サービスエンジニア/エキスパート



説明 温度測定値の単位を選択します。

オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ °C ■ °F ■ K
備考	この設定は「センサー温度」パラメータの単位に影響を与えます。
初期設定	°F



密度単位 (127)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → レベル → 密度単位 (127)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	密度単位を表示します。「高さ単位」、「密度補正」、および「プロセス密度」パラメータを使用して、測定圧力を高さに変換します。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ g/cm³ ■ kg/m³ ■ kg/dm³ ■ lb/in³ ■ lb/ft³
初期設定	g/cm ³



電子回路温度 (128)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → 電子回路温度 (128)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	センサモジュール HP のシリアルナンバーを表示します (11 個の英数字)。



Lo トリム測定値 (129)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → センサトリム HP → Lo トリム測定値 (129)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	下限校正ポイント用に受け入れる基準圧力を表示します。



Hi トリム測定値 (130)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → センサトリム HP → Hi トリム測定値 (130)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	センサモジュール HP のシリアルナンバーを表示します (11 個の英数字)。



Lo トリムセンサ (131)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → センサトリム HP → Lo トリムセンサ (131)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	対象圧力の入力と同時に自動的に下限校正ポイント用の基準圧力を承認することによるセンサモジュールの再校正



Hi トリムセンサ (132)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → センサトリム HP → Hi トリムセンサ (132)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	対象圧力の入力と同時に自動的に上限校正ポイント用の基準圧力を承認することによるセンサモジュールの再校正

電流開始 (134)



ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → 電流開始 (134)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	開始電流を入力します。この設定は HART マルチドロップモードでも適用されます。
オプション	<ul style="list-style-type: none">■ 12 mA■ Max. アラーム (22 mA、調整不可)
初期設定	12 mA

電流トリム 4 mA (135)



ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → 電流トリム 4 mA (135)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート

説明	電流の部分的な回帰直線の下限ポイント（4 mA）の圧力値を入力します。このパラメータおよび「電流トリム 20 mA」を使用すると、電流出力を伝送条件に適合させることができます。
オプション	<p>次のように下限ポイントの電流トリムを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「シミュレーションモード」パラメータで「電流」オプションを選択します。 ■「シミュレーション電流」パラメータで、「4 mA」の値を設定します。 ■「電流トリム 4 mA」パラメータのスイッチングユニットを使用して測定された電流値を入力します。
入力レンジ	測定された電流値 ± 0.2 mA
初期設定	4 mA



電流トリム 20 mA（136）

ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → 電流トリム 20 mA（136）
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	電流の部分的な回帰直線の上限ポイント（20 mA）の圧力値を入力します。このパラメータおよび「電流トリム 4 mA」を使用すると、電流出力を伝送条件に適合させることができます。
オプション	<p>次のように上限ポイントの電流トリムを実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「シミュレーションモード」パラメータで「電流」オプションを選択します。 ■「シミュレーション電流」パラメータで、「20 mA」の値を設定します。 ■「電流トリム 20 mA」パラメータのスイッチングユニットを使用して測定された電流値を入力します。
入力レンジ	測定された電流値 ± 1 mA
初期設定	20 mA



オフセット 4 mA トリム（137）

ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → オフセット 4 mA トリム（137）
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	「電流トリム 4 mA」パラメータで入力した値と 4 mA との差を表示/入力します。
初期設定	0



オフセット 20 mA トリム（138）

ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → オフセット 20 mA トリム (138)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	「電流トリム 20 mA」パラメータで入力した値と 20 mA との差を表示/入力します。
初期設定	0



ディスクリプター (139)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART インフォ → ディスクリプター (139)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	タグの説明を入力します (最大 16 個の英数字)。



HART メッセージ (140)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART インフォ → HART メッセージ (140)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	メッセージを入力します (最大 32 個の英数字)。このメッセージは、マスターの要求に応じて HART プロトコル経由で送信されます。

HART データ (141)



ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART インフォ → HART データ (141)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	最後に設定変更を実施した日付を入力します。
初期設定	DD/MM/YY (最終テストの日付)

バーストモード (142)



ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART コンフィギュ → バーストモード (142)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	バーストモードのオン/オフを切り替えます。

オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ オン ■ オフ
初期設定	オフ



バーストオプション (143)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART コンフィギュ → バーストオプション (143)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	このパラメータを使用すると、マスターに送信するコマンドを設定できます。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 (HART コマンド 1) ■ 2 (HART コマンド 2) ■ 3 (HART コマンド 3) ■ 9 (HART コマンド 9) <p>デフォルト出力：計測差圧 (020)、測定圧力 HP (281)、校正後のセンサ圧力 HP (109)、センサー温度 HP (110)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 33 (HART コマンド 33) <p>デフォルト出力：計測差圧 (020)、測定圧力 HP (281)、校正後のセンサ圧力 HP (109)、センサー温度 HP (110)</p>
初期設定	1 (HART コマンド 1)

電流モード (144)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART コンフィギュ → 電流モード (144)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	HART 通信の電流モードを設定します。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ 信号出力中 電流値による測定値伝送 ■ 固定電流 4.0 mA (マルチドロップモード) (HART デジタル通信による測定値伝送のみ)
初期設定	信号出力中



シリアルナンバー (145)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART コンフィギュ → シリアルナンバー (145)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート

説明 この機能を使用して、HART プロトコルで使用するアドレスを入力します。(HART 5.0 マスター：範囲 0 ～ 15、アドレス = 0 の場合、「信号出力中」の設定が呼び出されます。HART 6.0 マスター：範囲 0 ～ 63)

初期設定 0

プレアンブルナンバー (146)

ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART コンフィギュ → プレアンブルナンバー (146)



書込許可 サービスエンジニア/エキスパート

説明 この機能を使用して、HART プロトコルのプリアンブル数を入力します。(伝送パスに合わせたモデムコンポーネントの同期では、各モデムコンポーネントは 1 バイトを消費する可能性があるため、2 バイト以上をプリアンブルに設定する必要があります)

入力レンジ 2 ～ 20

初期設定 5

プライマリバリュース (147)

ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART 出力 → プライマリバリュース (147)



書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 HART プロトコル経由でプライマリプロセス値として伝送する測定値を示します。

初期設定 選択した測定モードに応じて、以下の測定値を表示できます。

- 「圧力」測定モード：「差圧」
- 「レベル」測定モード、リニアライゼーションモード「リニア」：「リニアライズ前レベル」
- 「レベル」測定モード、リニアライゼーションモード「テーブル起動」：「タンク測定」


プライマリバリュー (148)

ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART 出力 → プライマリバリュー (148)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 プライマリバリューを表示します。

セカンダリバリュース (149)

ナビゲーション  エキスパート → 通信 → HART 出力 → セカンダリバリュース (149)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 HART プロトコル経由でセカンダリプロセス値として伝送する測定値を示します。プロセス値は、HART コマンド 51 を使用して設定します。


初期設定

- 「圧力」 測定モード：「測定圧力 HP」
- 「レベル」 測定モード、リニアライゼーションモード「リニア」：「計測差圧」
- 「レベル」 測定モード、リニアライゼーションモード「テーブル起動」：「リニアライズ前レベル」

表示 選択した測定モードに応じて、以下の測定値を表示できます。

測定値	測定モード
測定差圧	レベル、圧力
補正圧力	レベル、圧力
測定圧力 HP	レベル、圧力
センサ圧力 HP	レベル、圧力
センサ温度 HP	レベル、圧力
測定圧力 LP	レベル、圧力
センサ圧力 LP	レベル、圧力
センサ温度 LP	レベル、圧力
リニアライズ前レベル	レベル
タンク測定	レベル
プロセス密度	レベル
電子モジュール内温度	レベル、圧力


セカンダリバリュース (150)

ナビゲーション  エキスパート → 通信 → HART 出力 → セカンダリバリュース (150)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 セカンダリバリュースを表示します。

サードバリュース (151)

ナビゲーション  エキスパート → 通信 → HART 出力 → サードバリュース (151)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 HART プロトコル経由で 3 番目のプロセス値として伝送する測定値を示します。プロセス値は、HART コマンド 51 を使用して設定します。

初期設定

- 「圧力」測定モード：「測定圧力 LP」
- 「レベル」測定モード、リニアライゼーションモード「リニア」：「測定圧力 HP」
- 「レベル」測定モード、リニアライゼーションモード「テーブル起動」：「測定圧力 HP」

表示

選択した測定モードに応じて、以下の測定値を表示できます。

測定値	測定モード
測定差圧	レベル、圧力
補正圧力	レベル、圧力
測定圧力 HP	レベル、圧力
センサ圧力 HP	レベル、圧力
センサ温度 HP	レベル、圧力
測定圧力 LP	レベル、圧力
センサ圧力 LP	レベル、圧力
センサ温度 LP	レベル、圧力
リニアライズ前レベル	レベル
タンク測定	レベル
プロセス密度	レベル
電子モジュール内温度	レベル、圧力

サードバリュース (152)

ナビゲーション

  エキスパート → 通信 → HART 出力 → サードバリュース (152)

書込許可

書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

3 番目の値を表示します。

4th バリュースハ (153)

ナビゲーション

  エキスパート → 通信 → HART 出力 → 4th バリュースハ (153)

書込許可

書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

HART プロトコル経由で 4 番目のプロセス値として伝送する測定値を示します。プロセス値は、HART コマンド 51 を使用して設定します。

初期設定



- 「圧力」測定モード：「センサー温度 HP」
- 「レベル」測定モード、リニアライゼーションモード「リニア」：「測定圧力 LP」
- 「レベル」測定モード、リニアライゼーションモード「テーブル起動」：「測定圧力 LP」

表示

選択した測定モードに応じて、以下の測定値を表示できます。

測定値	測定モード
測定差圧	レベル、圧力
補正圧力	レベル、圧力
測定圧力 HP	レベル、圧力
センサ圧力 HP	レベル、圧力
センサ温度 HP	レベル、圧力
測定圧力 LP	レベル、圧力
センサ圧力 LP	レベル、圧力
センサ温度 LP	レベル、圧力
リニアライズ前レベル	レベル
タンク測定	レベル
プロセス密度	レベル
電子モジュール内温度	レベル、圧力



4th バリュース (154)

ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART 出力 → 4th バリュース (154)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 4 番目の値を表示します。



HART 入力値 (155)

ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART 入力 → HART 入力値 (155)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 HART 入力値を表示します。

HART 入力単位 (156)



ナビゲーション   エキスパート → 通信 → HART 入力 → HART 入力単位 (156)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。



説明 HART 入力値の単位を表示します。

表示	<ul style="list-style-type: none"> ■ 不明 ■ mbar、bar ■ mmH₂O、ftH₂O、inH₂O ■ Pa、hPa、kPa、MPa ■ psi ■ mmHg、inHg ■ トール ■ g/cm²、kg/cm² ■ lb/ft² ■ atm ■ °C、°F、K、R
初期設定	不明



HART 入力形式 (157)

ナビゲーション	  エキスパート → システム → ディスプレイ → HART 入力形式 (157)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	表示する入力値の小数点以下の桁数
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ X.X ■ X.XX ■ X.XXX ■ X.XXXX ■ X.XXXXX
初期設定	X.X



履歴リセット (159)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → 履歴リセット (159)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	このパラメータを使用すると、「最終診断コード」パラメータおよびイベントログ「最終診断 1」～「最終診断 10」のすべてのメッセージをリセットできます。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャンセル ■ 確定
初期設定	キャンセル



ピークホールドリセット (161)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → ピークホールドリセット (161)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	このパラメータを使用すると、ピーク値の表示をリセットできます。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャンセル ■ 圧力 HP ■ 圧力 LP ■ センサー温度 HP ■ センサー温度 LP ■ すべて
初期設定	キャンセル



運転時間 (162)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → 運転時間 (162)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	運転時間を表示します。このパラメータはリセットできません。

ダンピングスイッチ (164)



ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → ダンピングスイッチ (164)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	DIP スイッチ 2 のスイッチ位置を表示します。これは、出力信号のダンピングのオン/オフの切替えに使用します。
表示	<ul style="list-style-type: none"> ■ オフ 出力信号はダンピングされません。 ■ オン 出力信号はダンピングされます。減衰定数は「ダンピング (017/184)」パラメータで指定します。
初期設定	オン

電流アラームスイッチ (165)



ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → 電流アラームスイッチ (165)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明	DIP スイッチ 3「SW/最小アラーム電流」のスイッチング状況を表示します。
表示	<div><div>■ SW 設定</div><div>アラーム電流の値は「エラー出力モード (051)」で設定します。</div><div>■ 最小アラーム</div><div>ソフトウェアの設定に関係なく、アラーム電流は 3.6 mA です。</div></div>



補正圧力 (172)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 圧力 → 補正圧力 (172)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。6
説明	位置補正後の測定差圧を表示します。



タンク概要 (173)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → リニアライゼーション → タンク概要 (173)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	タンクの説明を入力します (最大 32 個の英数字)。



HART 入力開始 (179)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART 入力 → HART 入力開始 (179)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	HART 入力のステータスを表示します。 不良/不明/良好



HART バージョン (180)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART インフォ → HART バージョン (180)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	HART バージョン 6 を表示します。



高圧側（183）

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 圧力 → 高圧側（183）
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	どちらのセンサモジュールが高圧側に対応するかを定義します。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ センサ HP ■ センサ LP
初期設定	センサ HP



エラー出力モード（051/190）

ナビゲーション	  エキスパート → 出力 → 電流出力 → エラー出力モード（051/190）
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	エラー出力モードを選択します。アラームが発生した場合、電流とバーグラフはこのパラメータで指定した電流値を取ります。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ Max : 21 ～ 23 mA を設定可能 ■ ホールド : 最終測定値を保持 ■ Min : 3.6 mA
初期設定	Max（22 mA）

デバイスタグ（254）



ナビゲーション	  エキスパート → システム → 機器情報 → デバイスタグ（254）
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	機器のタグ（TAG 番号など）を入力します（最大 8 個の英数字）。
初期設定	入力なしまたはオーダー仕様に準拠

カウンター P < Pmin（262）

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → センサ HP → カウンター P < Pmin（262）
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 各センサモジュールのマイナス側の圧力カウンタを表示します。カウンタは、エラー 841 が発生するたびに増分します。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。



カウンタ P > Pmax (263)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → センサ HP → カウンタ P > Pmax (263)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 各センサモジュールの過圧カウンタを表示します。制限値は、センサモジュールの上限基準値 + センサモジュールの上限基準値の 10% です。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。



最低測定温度 (264)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → センサ HP → 最低測定温度 (264)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサモジュールで測定されている最低温度を表示します。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。



最大測定温度 (265)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → センサ HP → 最大測定温度 (265)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサモジュールで測定されている最高温度を表示します。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。



Min. 測定圧力 (266)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → センサ LP → Min. 測定圧力 (266)



書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 下限圧力測定値を表示します (ピークホールド表示)。この表示をリセットするには、「ピークホールドリセット」パラメータを使用します。



カウンター P < Pmin (267)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → センサ LP → カウンター P < Pmin (267)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	各センサモジュールのマイナス側の圧力カウンタを表示します。カウンタは、エラー 841 が発生するたびに増分します。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。



Max. 測定圧力 (268)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → センサ LP → Max. 測定圧力 (268)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	上限圧力測定値を表示します (ピークホールド表示)。このピーク値表示をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。

カウンター P > Pmax (269)



ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → センサ LP → カウンター P > Pmax (269)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	各センサモジュールの過圧カウンタを表示します。制限値は、センサモジュールの上限基準値 + センサモジュールの上限基準値の 10% です。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。

最低測定温度 (270)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → センサ LP → 最低測定温度 (270)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	センサモジュールで測定されている最低温度を表示します。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。

最大測定温度 (271)

ナビゲーション

  エキスパート → 診断 → センサ LP → 最大測定温度 (271)

書込許可



書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

センサモジュールで測定されている最高温度を表示します。この値をリセットするには、「ピークホールドリセット (161)」パラメータを使用します。

センサー LRL (272)

ナビゲーション

  エキスパート → 測定 → センサリミット LP → センサー LRL (272)

書込許可



書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

センサモジュールの下限設定値を表示します。

センサー URL (273)

ナビゲーション

  エキスパート → 測定 → センサリミット LP → センサー URL (273)

書込許可



書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

センサモジュールの上限設定値を表示します。

センサシリアル No. LP (274)

ナビゲーション

  エキスパート → システム → 機器情報 → センサシリアル No. LP (274)

書込許可



書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明

センサモジュール LP のシリアルナンバーを表示します (11 個の英数字)。

Lo トリム測定値 (275)

ナビゲーション

  エキスパート → 測定 → センサトリム LP → Lo トリム測定値 (275)



書込許可

書込許可はありません。読取専用パラメータです。



説明

下限校正ポイント用に受け入れる基準圧力を表示します。



Hi トリム測定値 (276)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → センサトリム LP → Hi トリム測定値 (276)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	上限校正ポイント用に受け入れる基準圧力を表示します。



Lo トリムセンサ (277)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → センサトリム LP → Lo トリムセンサ (277)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	対象圧力の入力と同時に自動的に下限校正ポイント用の基準圧力を承認することによるセンサモジュールの再校正



Hi トリムセンサ (278)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → センサトリム LP → Hi トリムセンサ (278)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	対象圧力の入力と同時に自動的に上限校正ポイント用の基準圧力を承認することによるセンサモジュールの再校正

デバイスタイプコード (279)

ナビゲーション	  エキスパート → 通信 → HART インフォ → デバイスタイプコード (279)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	機器の ID (数字) を表示します。 39

校正後のセンサ圧力 LP (280)

ナビゲーション	  エキスパート → 測定 → 圧力 → 校正後のセンサ圧力 LP (280)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサトリム後の圧力測定値を表示します。

測定圧力 HP (281)

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → 圧力 → 測定圧力 HP (281)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサトリムおよびシミュレーション後の HP 圧力測定値を表示します。



測定圧力 LP (282)

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → 圧力 → 測定圧力 LP (282)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサトリムおよびシミュレーション後の LP 圧力測定値を表示します。



センサー温度 LP (283)

ナビゲーション   エキスパート → 測定 → 基本セットアップ → センサー温度 LP (283)

書込許可 書込許可はありません。読取専用パラメータです。

説明 センサモジュールで現在測定されている温度を表示します。プロセス温度とは異なる可能性があります。

シミュレーション値 HP (284)

ナビゲーション   エキスパート → 診断 → シミュレーション → シミュレーション値 HP (284)



書込許可 オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明 シミュレーション値を入力します。「シミュレーションモード」も参照してください。



必須条件 「シミュレーションモード」 = 圧力 HP

スイッチオンの値 現在の圧力測定値



シミュレーション値 LP (285)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → シミュレーション → シミュレーション値 LP (285)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	シミュレーション値を入力します。「シミュレーションモード」も参照してください。
必須条件	「シミュレーションモード」= 圧力 LP
スイッチオンの値	現在の圧力測定値



センサ接続 (286)

ナビゲーション	  エキスパート → システム → マネージメント → センサ接続 (286)
書込許可	サービスエンジニア/エキスパート
説明	伝送器の接続を設定します。センサモジュールを交換した後、またはメイン電子モジュールが故障した場合、このパラメータを使用して再設定する必要があります。
オプション	<ul style="list-style-type: none"> ■ HP 接続 ■ LP 接続
初期設定	HP 接続

センサー交換 (287)

ナビゲーション	  エキスパート → 診断 → センサー交換 (287)
書込許可	書込許可はありません。読取専用パラメータです。
説明	センサモジュールの交換回数を表示します。

3rd バリューを表示 (288)

ナビゲーション	  エキスパート → システム → ディスプレイ → 3rd バリューを表示 (288)
書込許可	オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート
説明	測定モードでの表示切替モードの 3 番目の値の内容を指定します。

オプション

- なし
- 差圧
- 圧力 HP
- 圧力 LP
- センサー温度 HP
- センサー温度 LP
- リニアライズ前レベル
- 電流
- 測定値 (%)


オプションは、選択した測定モードに応じて異なります。

初期設定

なし

High リミット LP (289)

ナビゲーション

 エキスパート → 診断 → High リミット LP (289)

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明


センサモジュール LP に関するユーザー固有のプロセス検出制限 (上限)

初期設定

上限の基準動作設定値 LP

Low リミット LP (290)

ナビゲーション

 エキスパート → 診断 → Low リミット LP (290)

書込許可

オペレータ/サービスエンジニア/エキスパート

説明

センサモジュール LP に関するユーザー固有のプロセス検出制限 (下限)

初期設定

下限の基準動作設定値 LP

索引

0～9

2nd バリユーを表示 (002)	23
3rd バリユーを表示 (288)	65
4th バリユー (154)	55
4th バリユーハ (153)	54

E

ENP バージョン (099)	40
-----------------	----

H

HART データ (141)	50
HART 入力開始 (179)	58
HART 入力形式 (157)	56
HART 入力単位 (156)	55
HART 入力値 (155)	55
HART バージョン (180)	58
HART メッセージ (140)	50
Hi アラーム電流 (052)	37
Hi トリムセンサ (132)	48
Hi トリムセンサ (278)	63
Hi トリム測定値 (130) (HP)	47
Hi トリム測定値 (276) (LP)	63
High リミット LP (289)	66

L

Lo トリムセンサ (131)	48
Lo トリムセンサ (277)	63
Lo トリム測定値 (129) (HP)	47
Lo トリム測定値 (275) (LP)	62
Low リミット LP (290)	66
LRV 設定 (013、056、166、168)	26

M

Max. 測定圧力 (074)	38
Max. 測定圧力 (268)	61
Min. 測定圧力 (073)	38
Min. 測定圧力 (266)	60
Min. 電流設定 (053)	37

S

SIM. エラー No. (118)	44
--------------------	----

U

URV 設定 (014、057、167、169)	26
--------------------------	----

X

X 値 (040/123/193)	35
-------------------	----

Y

Y 値 (041/194)	35
---------------	----

ア

圧力アラーム動作 P (050)	36
圧力単位 (125)	46
安全注意事項 (XA)	5

ウ

運転時間 (162)	57
------------	----

エ

エラー出力モード (051/190)	59
エラーシンボル	9

オ

オーダーコード (098)	40
オフセット 4 mA トリム (137)	49
オフセット 20 mA トリム (138)	49
オフセット校正 (008)	25
オペレータコード (021)	28
温度単位 (126)	46

カ

カウンタ P < Pmin (262)	59
カウンタ P < Pmin (267)	61
カウンタ P > Pmax (263)	60
カウンタ P > Pmax (269)	61
カウンタコンフィギュレーション (100)	40
拡張オーダーコード (097)	40
カラ圧力 (029/185)	31
カラ校正 (011/028)	25
カラ校正 (028/011)	31
空高さ (030/186)	32

ケ

計測差圧 (020)	28
現在値を LRV へ (015)	27
現在値を URV (016)	27
現場操作	8

コ

高圧側 (183)	59
校正後のセンサ圧力 HP (109)	42
校正後のセンサ圧力 LP (280)	63
校正モード (027)	31
コード定義 (023)	29

サ

サードバリユー (152)	54
サードバリユーハ (151)	53
最終診断 1 (085)	39
最終診断 2 (086)	39
最終診断 3 (087)	39
最終診断 4 (088)	39
最終診断 5 (089)	39
最終診断 6 (090)	39
最終診断 7 (091)	39
最終診断 8 (092)	39
最終診断 9 (093)	39
最終診断 10 (094)	39
最終診断コード (072)	38
最大測定温度 (265)	60
最大測定温度 (271)	61
最低測定温度 (264)	60

最低測定温度 (270) 61

シ

シミュレーション/差圧 (113) 43
 シミュレーションタンク測定 (116) 44
 シミュレーション値 HP (284) 64
 シミュレーション値 LP (285) 65
 シミュレーション電流 (117) 44
 シミュレーションモード (112) 42
 シミュレーションレベル (115) 43
 出力電流 (054) 37
 小数点桁数 4 (パラメータ) 12
 シリアルナンバー (096) 40
 シリアルナンバー (145) 51
 診断 1 (075) 39
 診断 2 (076) 39
 診断 3 (077) 39
 診断 4 (078) 39
 診断 5 (079) 39
 診断 6 (080) 39
 診断 7 (081) 39
 診断 8 (082) 39
 診断 9 (083) 39
 診断 10 (084) 39
 診断コード (071) 38

セ

製造者 ID (103) 41
 セカンダリバリュウ (150) 53
 セカンダリバリュウハ (149) 52
 ゼロ点補正 (007) 25
 線形化前の単位 (025) 30
 センサー LRL (101) 41
 センサー LRL (272) 62
 センサー URL (102) 41
 センサー URL (273) 62
 センサー温度 HP (110) 42
 センサー温度 LP (283) 64
 センサー交換 (287) 65
 センサシリアル No. HP (122) 45
 センサシリアル No. LP (274) 62
 センサ接続 (286) 65

ソ

操作メニュー
 概要 16
 パラメータの説明 23
 測定圧力 HP (281) 64
 測定圧力 LP (282) 64
 測定モード (005/182) 24

タ

ダイレクトアクセス (119) 45
 高さ単位 (026) 30
 タンク概要 (173) 58
 タンク測定 (043) 36
 ダンピング (017/184) 27
 ダンピングスイッチ (164) 57

テ

ディスクリプター (139) 50
 ディスプレイモード (001) 23
 テーブル入力 (042) 36
 デバイス REV. (108) 41
 デバイスタイプコード (279) 63
 デバイスタグ (022) 29
 デバイスタグ (254) 59
 電子回路温度 (128) 47
 電子回路シリアルナンバー (121) 45
 電流アラームスイッチ (165) 57
 電流開始 (134) 48
 電流トリム 4 mA (135) 48
 電流トリム 20 mA (136) 49
 電流モード (144) 51

ハ

バーストオプション (143) 51
 バーストモード (142) 50

ヒ

ピークホールドリセット (161) 56
 表示モジュールのコントラスト 9

フ

ファームウェアバージョン (095) 39
 フォーマット 1st バリュウ (004) 24
 プライマリバリュウ (148) 52
 プライマリバリュウハ (147) 52
 プレアンブルナンバー (146) 52
 プロセス密度 (035) 33

ホ

補正圧力 (172) 58

マ

満量圧力 (032/187) 32
 満量校正 (012/031) 26
 満量校正 (031/012) 32
 満量高さ (033/188) 33

ミ

密度単位 (127) 47
 密度補正 (034) 33

メ

メニュー
 概要 16
 パラメータの説明 23

ラ

ライン番号 (039) 35

リ

リセットコード入力 (124) 46
 リニアライズ後の単位 (038) 34
 リニアライズ前レベル (019) 28
 リニアライゼーションモード (037) 34
 履歴リセット (159) 56

レ

レベル選択 (024) 29

ロ

ロック状態 10

ロックスイッチ (120) 45



www.addresses.endress.com
